

令和7年度 わかさ寮 地域連携推進会議 議事録

日時	令和8年2月20日(金) 14:30~15:30	場所	わかさ寮
出席者	若狭町福祉課担当者、民生委員、利用者家族保護者、利用者本人、 所長、サービス管理責任者、支援員	司会	所長
		議事録	サービス管理責任者

1. 挨拶

所長より

2. 自己紹介

上記出席者のとおり。

3. 協議事項

○ 地域連携推進会議について（支援員説明）

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性、質の確保
- ・利用者の権利擁護

が会議の趣旨であること。また会議の構成員は

利用者 利用者家族 地域の関係者 福祉に知見のある人 経営に知見のある人

市町の障害福祉担当者 となっているが今回は利用者と家族、地域の関係者と市町の  
障害福祉担当者を集まっていた。

○ 施設概要説明（支援員説明）

平成11年に開設。定員20名で現員14名が利用されている。（男性10名 女性4名）

寮費2万9千円（内1万円の家賃補助有）実費支払いで食事（朝250円 昼570円 夜700円）

水光熱費を徴収している。全室洋室、冷蔵庫エアコン洗面所、トイレ完備。洗濯機、乾燥機、  
浴場、食堂は共有。宿直者の常駐。

○ 利用者の日常生活の様子について（支援員説明）

朝6時に起床。6時半から朝食。個人差があるが7時半から8時にかけてそれぞれが出勤。

夕方帰寮後、入浴や洗濯等それぞれの時間をすごされる。18時半から夕食となり22時に

就寝となっている。おとば寮の寮生と合同で余暇活動でレクリエーションを行うこともある。

○ 虐待・事故・ヒヤリハットの報告（所長説明）

- ・全従業員対象に虐待防止研修を実施。（2/17~2/19）
- ・利用者の服薬に関するヒヤリハットが3件あった。世話人会議で服薬に関する情報の共有、  
服薬方法の再度確認を行い再発防止に努めた。
- ・隣人のテレビや音楽の音量が大きく休めないとの訴えがあり、対象の利用者に集団生活の  
ルールの再確認を行った。

○ 経営状況報告（所長説明）

グループホーム単体で考えると経営状況は厳しい。

○ BCPの策定状況（所長説明）

各災害を想定したマニュアルを作成しているが、実際訓練を行っていくと改善した方がよい  
部分が随所にみられる。必要な部分は修正を加えつつ職員全員が周知できるように今後  
進めていきたい。

## 質疑応答

〈若狭町より〉

BCPに関して、様々な災害を想定されているが、災害の種類によっては避難所への避難も選択肢のひとつにあげられる。ただ障害の特性上、避難所でパニックになる方もいるかもしれないので実際の避難は難しい部分もあると思う。

〈民生委員より〉

災害のリスクは近年増加していつ起こるかわからない。障害の特性でパニックになるかたの避難所として地域の公民館などをあらかじめつぐみの利用者専用解放してもらおう等の相談を区長と相談してみてもは。

〈保護者より〉

出来だけ子どもと一緒に過ごしたいが、家庭の事情で難しい部分も多々ある。スケジュールが合えば一緒にすごしてあげたいと思っている。

## 4. 施設見学

共有スペースの設備の説明を行う。